

放射線科に通院歴のある患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、診療後の残余検体と診療情報等を使って行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とした医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。なお、この臨床研究は倫理審査委員会の審査を受け、研究方法の科学性、倫理性や患者さんの人権が守られていることが確認され、病院長の許可を受けています。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

《研究課題名》 肺癌のCT画像所見と腫瘍マーカー・病理組織型の関係性の検討

《研究機関名・研究責任者》 関西医科大学附属病院・画像診断科・診療講師 香西 雅介

《研究の目的》 肺癌で手術された患者を対象として、その術前CT画像と腫瘍マーカー値を検討することで、腫瘍マーカーが上昇する肺癌と上昇しない肺癌の画像所見の違いを見つけること、病理組織の悪性度と関連する画像所見を見つけることを目的とする。

《研究期間》 研究許可日～2024年3月末日

《研究の方法》

●対象となる患者さん

2019年1月1日から2019年12月末日までの間に肺癌の腫瘍切除術を受けた方

●研究に用いる情報の種類

情報：

- 1) 臨床所見（臨床病期、既往、合併症）
- 2) 血液所見（CEA、SLX、CYFLA、CA19-9、ProGRP、NSE、SCC）
- 3) 病理学的所見（病期、組織学的グレード、腫瘍径）
- 4) 胸部CT検査
- 5) 手術関連（手術の有無）

《この研究に関する情報の提供について》

この研究に関して、研究計画書や研究に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

《この研究での検体・診療情報等の取扱い》

お預かりした検体や診療情報等には匿名化処理を行い、患者さんの氏名や住所などが特定できないように安全管理措置を講じたうえで取扱っています。

《本研究の資金源・利益相反について》

この研究は外部の企業等からの資金の提供は受けておらず、研究者が企業等から独立して計画して実施しているものです。したがって、研究結果および解析等に影響を及ぼすことは無く、患者さんの不利益につながることはありません。また、この研究の研究責任者および研究者は「関西医科大学利益相反マネジメントに関する規程」に従って、利益相反マネジメント委員会に必要事項を申請し、その審査と承認を得ています。

*上記の研究に利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

《問い合わせ先》

関西医科大学附属病院 画像診断科 担当医師 診療講師 香西 雅介
〒573-1191 枚方市新町2丁目3番1号
電話：TEL：072-804-0101（PHS：56320）